



練馬東中学校

学校だより



教育目標 ○心豊かな人 ○健康な人 ○考える人 ○共に生きる人

令和7年度 7月号

住みたい惑星づくり



校長 岩本 眞由美

それぞれの国は「ルール」によって守られています。時に憲法と呼んだり、法律と呼んだり、マナーと呼んだりします。

作家 井上ひさし氏がインタビューで「この国で起こることには、すべて、この国の考え方、行動の基本的な型というものがある。憲法とは『この国の形』、そういうものではないか」と答えていました。

私たちは法によって外側から守られていると同時に、内側から自らを律することが必要になります。両方があるはじめて、安心して生活ができるようになるのです。

では、わたしたちはどんな国に住みたいのでしょうか。

周りに望む「住みよい社会」とは、「自分が何をしなければならないのか」ということの裏返し。どのような社会に生きれば、「幸せだ」と思えるのでしょうか。どのような社会をつくるように、心がけなければならないのでしょうか。

この新聞記事を読んで、考えさせられました。皆さんは、どう感じますか。産経新聞（H16. 8. 30 ちょっと古い）の記事です。

空虚な問答

朝のラッシュアワーを、だいぶ過ぎたころだった。上りの電車に乗り込むと、四人掛けのボックスシートを、剣道の道具らしい大きな荷物をわきにおいて、二人で占拠している中学生か高校生らしい男の子達がいた。

電車が着くたびに、乗客の数は徐々に増えてくる。しかし、男の子達は、自分たちの荷物を座席から下ろして、立っている乗客に席を譲ろうとはしない。ボックスシートは、彼らだけのプライベート空間になっている。

電車がまた駅に止まり、車両内の人口密度が少し高まった。男の子達の隣のボックスシートに座っていた中年の男性が声をあげた。

「おまえら、いいかげんにしろよな。四人座れるのに、荷物で座席ふさがりやがって。荷物は足下に置かひざの上のせろよ。」

男の子達は、ちょっとびっくりにした顔をして、中年男性の方を向いたが、そのまま、次の動きがない。

「何ぼけっとしてんだよ。さっさと荷物どけて席譲れって。おまえらそのまま、どこまで乗っていくつもり？」

「次で。」

「次？ばかやろ。次で降りるからって、そういう態度、許されるわけねえだろ。おまえら剣道やっているみたいだけど、そういうのって恥ずかしくねえのかよ、おい。」

男の子は、向かいの席の連れ合いをちらっと見て、顔面を少し紅潮させた。「うるせえよ。」とか言って反抗するのかもしれないと思ったら、違った。

連れ合いが自分の荷物を手に取ると、立ち上がった。無言で車両のドア付近へ向かう。残された男の子も、荷物を持って静かに後を追う。ボックスシートは空席になった。

駅まではまだある。

他人の抗議に対して、謝らない、言い訳しない、口答えもしない。ただ、すごすごと身を引くだけ。誰もいなくなったシートには、恐ろしいほどに冷え冷えとした空虚が居座っていた。

「他人に迷惑さえかけなければ、何をしても自由じゃないか。アンタには関係ない！」という人が世の中多くなったように感じます。これは、内側から律する力が弱く、外側の法であるきまりが窮屈に感じられるからではないでしょうか。

自由には、自分自身がよくなる自由もありますが、ダメになる自由もあります。欲望や誘惑に負けて、他人を傷つけたり、不愉快にさせる例は新聞・テレビ・世間等を見ればいくらでもあります。

そんな、自分のことだけしか考えていない人ばかりの世の中になったとき、「住みにくい社会」になってしまうと思いませんか？

「住みよい惑星」をつくるのは私たち一人一人です。

自分のことのように、他人のことを考えられる人間になって、お互いに「住みよい社会」をつくるこの惑星に住むメンバーとして、これからの皆さんの成長の姿を期待し見守りたいと思います。自ら律する力をつけるように努め、夏休みを過ごしてください。

職場体験

7月2日～3日の2日間、地域の多くの事業所等で職場体験学習を行いました。普段の学校生活とは異なる環境での活動を通して、働くことの意義や大変さ、社会の一員としての責任を肌で感じることができました。生徒たちは、将来の進路を考える良いきっかけとなったようです。今回の体験が、生徒一人一人の成長につながっていくと感じています。



海外派遣結団式

7月5日 開進第二中学校体育館において海外派遣結団式が行われました。教育長挨拶、団長挨拶、海外派遣生決意表明とすめられました。

事前の研修会を終え、海外派遣候補生から派遣生となり、いよいよ出発が近づいてきました。研修会を終えたという達成感からか、どの生徒も成長したように感じました。生徒代表としての活躍を期待します。



ソーシャルスキルトレーニング (SST)

7月10日 吉田梨乃先生を講師としてお招きし、1年生がソーシャルスキルトレーニングを実施しました。SSTは「私たちが生活する社会で人と気持ちよく関わるために必要な時間」と説明がありました。めあてとして「1学期を振り返って自分の今の気持ちを考えよう」と掲げられ、8個の指定された絵を描くことで、今の自分を発見していました。1つ1つの絵の解説があるたびに歓声が上がリ、楽しそうに取り組んでいました。

授業後も、吉田先生に質問している生徒の姿も見受けられました。今後も続きますので、人との関わりを深めていきましょう。



連絡

先日の保護者会で配布したとおり、「熱中症特別警戒アラート」が発令された場合、翌日は臨時休校となります。これは、夏休み中の部活動等でも同様です。

また、練馬東中は、8月12日～15日を学校休務日としています。この期間は平日ですが、教職員が学校にいません。ご連絡は8月18日以降にお願いいたします。